



## Helix Australia

ヘリクスオーストラリア

Helix Australiaは、ワクワクするような種類のワックスフラワー(カメラウキウム)の新種・改良種の育種、マーケティング、ライセンス業務に特化している。

ワックスフラワーは、世界の切り花業界では主要な「フィラーフラワー」の一つ。イスラエルやアメリカ(カリフォルニア)、南アフリカに主要生産地があるが、ワックスフラワーは西オーストラリアの在来種で、その故郷では過去20年間以上にわたって集中的な育種プログラムが実施されてきた。

Helix Australiaのワックスフラワーの新品種は、ユニークで優れた発色、新しい花形(八重咲きを含む)、2色咲きの種類や改良された花持ちと耐病性で選ばれている。

Helix Australiaのワックスフラワーは、茎が50から80cmと長く、ギフト用ブーケやイベント、アレンジメント・デザインに理想的。

ワックスフラワーは大きくたっぷり使った装飾にぴったり。カラーブロック効果には複数の束をまとめてグルーピング。補色となるほかの花をワックスフラワーで飾ってみよう。例えば白いユリとチューリップにワックスフラワーのムーンライトデライト、ピンクのガーベラ、アジサイにワックスフラワーのダンシングクイーン、赤いバラとヒペリカムにワックスフラワーのマイスイートシックスティーンを合わせて。

1/畑でのワックスフラワー 2/大きな花卉が特徴的なケリン 3/ピンクの八重咲きがかわいいダンシングクイーン 4/茎ごとにレインボー状に花をつけるマイスイートシックスティーン 5/花の中心が赤く、大きなアイボリーホワイト色のムーンライトデライト 6、7/手作業の収穫

